



もくし

樹木医がおしえる 木のすごい仕組み

はじめに 3

第 1 章 木のきほん



- 木の基本用語 12
- 木の成長の仕方、年輪の見方 14
- 木に関する素朴な疑問 15



第 2 章 木が自分を支える構造

- 「年輪の幅が広い方が南」は本当? 28
- なるべく倒れないケガの治し方 35
- 移動ができないので、自由自在に変形する 40
- 倒れないように、根っこを板にする 47
- 体を食べ尽くされても、至って健康なワケ 52

第3章 木の姿から読みとれること



- 木の声なき声を聞きとる 58
- どうしてこんな姿になった? 80
- 樹形からわかる、マツの生きてきた道 96



第4章 年輪からわかること

- 年輪から読み解く木の一生 102

第5章 木も生きている



- いざというときのために出る予備の枝葉 118
- ルール無用、使い道色々な不定根 124
- どっしり構えているように見えて、実は色々やっている 130
- 枝がその方向に伸びている意味 139
- 街路樹の花、見たことがありますか? 145
- 街路樹の種を運ぶのは? 151
- 過酷な環境を生き抜く木 156
- 木が死ぬことで循環する命 168



第 6 章 木と暮らす 生き物

木が作り出す、小さな生き物たちの世界 174

木に乗っかって暮らす植物たち 180

キノコや目に見えない菌が森をつくる 184

木を食べる色々な生き物たち 190

第 7 章 身近な木の図鑑 と木のもろもろ

身近な木の図鑑 208

木と草の境界線は？ 213

木を切るのは悪いこと？ 216

木の枝にできる謎の模様 220

木と木を合体させる技術 224



おわりに 228

索引 232

参考文献 236